

# 平成28年度 企画部 防災担当部長の目標宣言

企画部 防災担当部長 高梨 芳房

## 1 部長メッセージ

昨年度は、市役所に対する爆破予告や北朝鮮による弾道ミサイル発射などの危機管理事案が発生し、多くの市民に不安を与えることとなりました。2020年には、東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、その気運が高まるとともに多くの外国人観光客の来訪とその経済効果が期待される反面、世界各地で発生しているテロ事案に対する対応が大きな課題となっています。

このような様々な危機事案に対して、市民の生命・財産を守ることが私の役割だと考えています。国や県、防災関係機関、自主防災会、民間事業者などとも連携を図りながら、迅速・的確に事態に対処してまいります。

南海トラフ巨大地震や首都直下型地震は、いつ発生してもおかしくないと言われていています。また、異常気象による突発的な大雨や大型の台風などによる風水害の発生なども懸念されています。残念ながらこれら災害の発生を抑止はできませんが、被害を最小限に抑えるため、「自助」、「共助」、「公助」が一体となった取組を進めていく必要があります。特に、「自助」、「共助」の力を強めることで、減災には大きな効果が生まれ、災害に強いまちづくりにつながるものと考えています。

防災課職員は、常に緊張感をもって、危機事態に対応できる危機管理能力の向上に取り組むとともに、全職員に対しても、防災意識、危機管理意識の醸成・高揚を図ってまいります。

## 2 部の主な役割と運営資源

### (1)主な役割

企画部防災課は、大規模地震や風水害などの自然災害や弾道ミサイル攻撃などの国民保護事案、爆破予告などのテロ対策など多様化・複雑化する危機事案に対して、市民の皆様の生命や財産を守り、安全・安心なまちづくりを目指して、必要な財源の確保に努めるとともに、災害時には、国や県、防災関係機関や災害時協力協定事業者、自主防災会、他の地方自治体等の協力を得ながら、防災活動を実施します。

平常時には、地域防災計画を推進し、災害時に備えた防災対策を実施してまいります。

### (2)職員数

正職員 4 人、臨時職員等 5 人

### (3)構成する課等

防災課

### (4)予算額(平成28年度歳出、一般会計・特別会計)※職員給与費を除く

一般会計 139,639千円(うち、一般財源 29,639千円)

### 3 平成28年度の取組方針

第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる「災害に強い安全なまちづくり」を引き続き、推進してまいります。

#### (1) みんなで取り組む地域防災力の強化

災害が発生した際、市民の一人ひとりが自分の身を守ることができ、地域ではお互いに助け合えることができるよう、地域防災の担い手の育成や正しい防災知識の普及啓発など、地域の防災力の強化を図ります。

また、高齢者や障害者が安心して避難生活を送ることができる環境を整備するなど、災害時の要援護者支援体制の充実を図ります。

#### (2) いざという時の危機対応力の強化

様々な危機事態に適切に対応でき、行政機能を早期に復旧できる体制づくりを推進するとともに、防災体制を実行性の高いものとするため、国や県、市内事業者・大学等と連携した災害対策の強化を図ります。

また、市民に災害情報を確実に提供できる情報伝達手段の確保や災害応急対策に必要な防災設備の整備、資機材の備蓄を推進するなど、災害発生時の危機対応力の強化を図ります。

#### (3) 被害を最小限に抑える減災対策の推進

公共施設の地震対策、耐震基準に満たない木造住宅の耐震化の促進、浸水被害の軽減に向けた対策に取り組むとともに、風水害・土砂災害発生時に地域住民が迅速に避難できる体制の整備を図るなど、災害による被害が最小限となる減災対策を推進します。

#### 4 平成28年度の具体的な取組と達成目標

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	各種計画 との関連
1	市民の防災意識の普及啓発 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒を対象とした防災教室を開催します。</li> <li>・平成26年度に作成した「防災ガイドブック」を活用し、防災講座等を通じて、防災知識の啓発を図ります。</li> <li>・女性の視点を取り入れた防災対策の促進に努めます。</li> </ul>	[目標値] ・防災講座等への参加者数 500名	第5次総合計画(防災教育推進事業)
2	地域防災力の充実・強化 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における防災行動について、地域の実情に応じた防災訓練を実施します。</li> <li>・地域の防災リーダー育成のための研修会を実施します。</li> <li>・自主防災会が実施する訓練を支援します。</li> </ul>	[目標値] ・自主防災会が主催する防災訓練実施組織数 102 自主防災組織	第5次総合計画(地域の防災リーダー育成推進事業・防災訓練推進事業)
3	総合防災訓練の充実 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画に基づき、市、市民、防災関係機関、協定事業者等が、連携協力し、総合的な防災力強化を目的として、大規模地震時の避難行動、応急対策活動について訓練を実施します。</li> </ul>	[目標値] ・訓練への市民参加を促進します。 ・昨年度に引き続き、全地区を対象に一斉参加の訓練を実施します。	第5次総合計画(防災訓練推進事業)
4	災害時の連携協力協定の推進 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の避難場所の確保や災害対応など、大規模災害時の公的支援を補完する力として、事業者との協力協定の締結を進めます。</li> <li>・同時被災をしない県外自治体との防災協定の締結を目指します。</li> </ul>	[目標値] ・災害廃棄物処理などの協力協定を進めます。 ・同時被災をしない県外自治体との防災協定の締結	第5次総合計画(危機対応力アップ推進事業)
5	業務継続計画の点検・見直し (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時応急対策業務、非常時優先業務が円滑に実施できるよう、業務継続計画の点検・見直しを実施します。</li> </ul>	[目標値] ・昨年度作成した非常時優先業務対応マニュアルについて、点検・見直しを行います。	第5次総合計画(危機対応力アップ推進事業)

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	各種計画 との関連
6	土砂災害・浸水被害避難体制の充実 (防災課)	・平成 27 年度に指定された土砂災害警戒区域の警戒避難体制の充実を図るため、防災訓練を実施します。	[目標値] ・土砂災害防止月間に合わせて、土砂災害警戒区域に係る防災訓練を実施します。 (対象:成瀬地区)	第5次総合計画(土砂災害・浸水被害避難体制整備事業)